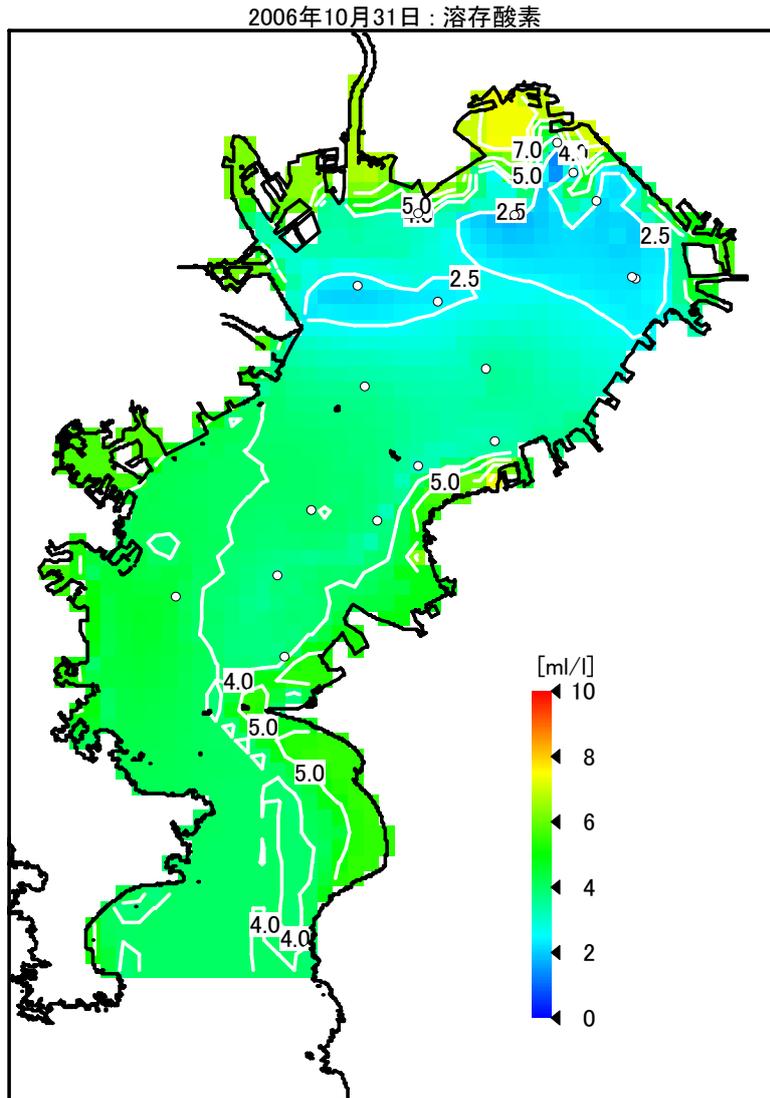


貧酸素水塊速報 (2006年)

- 千葉県水産総合研究センター(編集)
- 協力: 海上保安庁海洋情報部
- 神奈川県水産技術センター
- 協力: 千葉県環境研究センター
- 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)
- 協力: 東京都環境局
- 協力: 第三管区海上保安本部

貧酸素水塊は内湾の北部にのみ分布していました。また、硫化物を含む無酸素水塊も深堀部を除き分布していません。

北部は赤潮気味でした。主なプランクトンは、9月後半から珪藻のニッチア (*Nitzschia pungens*) が継続しています。



**底層の溶存酸素量分布 (m//l: 速報値)
平成18年10月31日観測分**

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください。携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html>からどうぞ

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m//l	貧酸素水
30~40%	2.0m//l	魚類に影響
	1.5m//l	貝類危険
	1.0m//l	
10%	0.5m//l	